

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	平成29年度 南河内環境事業組合第2清掃工場 河内長野市公害防止対策委員会
2 開催日時	平成29年 8月 2日 (水) 午後2時から
3 開催場所	南河内環境事業組合 第2清掃工場 2階会議室
4 会議の概要	1. 平成28年度委員会会議録報告について 2. 平成28年度第2清掃工場周辺地域環境測定結果報告について 3. 平成29年度第2清掃工場周辺地域環境測定計画について 4. その他
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	なし
7 問い合わせ先	(担当課名) 環境経済部 クリーンセンター環境事業推進課 (内線448)
8 その他	

## 平成29年度 南河内環境事業組合第2清掃工場 河内長野市公害防止対策委員会要旨録

### 1. 開催日時等

- ・日時 : 平成29年8月2日(水) 午後2時～午後3時
- ・場所 : 南河内環境事業組合 第2清掃工場 2階会議室

### 2. 委員等出席者(敬称略)

- ・委員 : 中原武利(委員長)、堀泰明(副委員長) 前田泰昭、川見良二、松尾照彦、向井弘、若林次郎、中谷浩  
(欠席委員: 江後嘉實、田中光弘、関屋学、峯考次)
- ・事務局 : 大谷理事、松原課長 松谷係長
- ・南環境 : 浅川局長、山本次長、松本次長代理兼第2工場長、道籜第2工場長代理

### 3. 委員会要旨

#### (1)開会(事務局)

- ①委員の出欠状況等報告
- ②島田市長あいさつ(所用により退席)
- ③南河内環境事業組合並びに事務局職員紹介
- ④委員長並びに副委員長の選出

#### (2)審議(中原委員長)

- ①平成28年度委員会会議録報告について  
《資料》 ・平成28年度委員会会議録(要約)  
事務局より上記資料について説明をし、質疑応答なく、了承された。

- ②平成28年度第2清掃工場周辺地域環境測定結果報告について  
《資料》 ・平成28年度第2清掃工場 排出ガス・水質測定結果  
・平成28年度第2清掃工場 周辺地域環境測定結果  
(日野・滝畑・天野地区)(概要版)

南環境より上記資料について説明、以下のとおり質疑応答がなされた。

#### <質疑応答>

委員: 焼却灰はどのように処理しているのか。場外の搬出の際には、分析調査はしている

のか。

南環境：焼却灰については、場外搬出先の受け入れ基準値があるため、工場内で薬品を投入し基準値内になるように処理しています。処理をした灰については、大阪湾フェニックス計画の大阪沖埋立処分場で埋立処分しております。

委員：この周辺に焼却灰が残るという事はないのか。

南環境：ありません。

委員：資料中、アルキル水銀は、「検出されないこと」という基準で「不検出」となっているが、他の物では「検出されないこと」という基準で「定量下限値未満」となっている。どちらも同じ意味なので、整合性をとるために表現方法を統一した方がいいのではないか。

南環境：環境省の水質汚濁防止法では検出されないという定義が、大臣の指定する分析方法で定量下限値未満なら不検出とするという事になってはいますが、整合性ということなので、今後検討させてください。

委員：煙突の測定について、常時測定をする必要があると思うが、その測定項目は何か、過去に異常値がでたことはあるのか。また、異常値が発生した場合はどのような対応方法をとるのか。

南環境：資料中でお示しさせていただいているものは、業者が測定をし、証明書が発行された結果だけを示させていただいております。実際、運転中について煙突の排ガスを瞬時に測定し、リアルタイムで公害監視盤に表示しています。

また、南環境で通常の基準値より厳しい警報を定めています。それを超えると警報が鳴る仕組みとなっており、焼却炉の運転を通常の自動運転から、手動運転に切り替え必要な対策をとるようにしております。

また、窒素酸化物 70ppm、一酸化炭素 30ppm、硫黄酸化物 20ppm、煤塵 20 mg を、原因不明で 1 時間以上超える場合は公害防止対策委員に報告するとともに、焼却炉を停止することとなっております。

平成 12 年には基準値越えをしたことはありますが、ここ最近では基準値を超えたことはありません。

委員長：工場の操業時は突発的なこともあるが、ここ最近発生していないということは工場が安定期に入っているという事である。

南環境：先ほどの説明の補足ですが、ダイオキシン類については現在の測定技術ではリアルタイムで測定ができませんので、リアルタイム測定はしていません。

委員長：資料 4 頁項目で「pH」のところを、「水素イオン濃度」と表現し、単位を「pH」とすること。また同頁で「トリクロロエチレン」と「テトラクロロエチレン」の規制値が変更になっていると思うが、変更になっているという注釈を入れる

ようにすること。その２点を次年度より願います。

③平成２９年度第２清掃工場周辺地域環境測定計画について

- 《資料》 ・平成２９年度第２清掃工場 周辺地域環境測定実施計画  
・平成２９年度第２清掃工場 排出ガス・水質測定実施計画

南環境より上記資料について説明、以下のとおり質疑応答がなされた。

<質疑応答>

委員長：測定業者は前回と同じか。

南環境：入札を行った結果、前回と同じ業者が落札をいたしました。

委員長：昨年度は土砂崩落があり、川が汚濁したため、採水検査日程を変更したということだが、今年度は問題ないのか。

事務局：土砂の搬入もなく、また対策を終わっていると聞いておりますので問題がないと考えます。

委員長：水の濁りは目に見えてわかるが、水質測定の結果を見る限り、水質にはあまり影響がなかったようである。

⑤その他

委員長より「参考資料の年度別ごみ排出量の推移について説明をおねがいます。」との進行により、清掃行政を担当する委員より説明を実施し、質疑なく終了。

また委員長より「その他に何かご意見やご質問があればどうぞ」との進行により、以下の質疑応答がなされた。

<質疑応答>

副委員長：今回初めて委員選出され出席したが、工場が厳しく管理されていることがよく理解できた。色々な機会でのこのことをPRしていきたい。

(3)閉会（事務局）